

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】令和 1 年 9 月 19 日 (2019.9.19)

【公表番号】特表 2018-536370(P2018-536370A)

【公表日】平成 30 年 12 月 6 日 (2018.12.6)

【年通号数】公開・登録公報 2018-047

【出願番号】特願 2018-513316(P2018-513316)

【国際特許分類】

H 0 2 J 50/80 (2016.01)

G 0 6 F 21/33 (2013.01)

H 0 2 J 50/20 (2016.01)

H 0 4 B 13/02 (2006.01)

【F I】

H 0 2 J 50/80

G 0 6 F 21/33

H 0 2 J 50/20

H 0 4 B 13/02

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 8 月 6 日 (2019.8.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

有効キーコード (2 1 3 0) を受信するように適合されたネットワークインターフェース (2 1 2 4) と、

テレストリアル媒体に沿って移動する誘導表面波から電気エネルギーを得るように構成されており、前記誘導表面波にはユーザキーコード (2 1 4 0) が埋め込まれている誘導表面波受信構造体 (R) と、

前記有効キーコード (2 1 3 0) に対して前記ユーザキーコード (2 1 4 0) を有効にするように適合されており、かつ前記ユーザキーコード (2 1 4 0) が無効にされたことに応答して前記誘導表面波から電氣的負荷 (3 1 5) への前記電気エネルギーの送出を無効にするように適合された処理回路 (2 5 0 3) と、

前記誘導表面波受信構造体 (R) に結合されており、前記誘導表面波を生成する誘導表面導波プローブ (P) に結合された励起源 (2 1 2) において負荷として経験される、前記電氣的負荷 (3 1 5) と、を備える装置。

【請求項 2】

前記有効キーコード (2 1 3 0) は、電力サービス制御デバイス (2 1 2 0) から周期的に受信される、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記有効キーコード (2 1 3 0) を記憶するように構成された予約メモリ部 (2 1 6 7) を更に備える、請求項 1 又は 2 に記載の装置。

【請求項 4】

前記有効キーコード (2 1 3 0) は、暗号化されたネットワークチャネルを介して受信される、請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 5】

前記有効キーコード (2 1 3 0) は、セルラ方式通信チャネルを介して受信される、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 6】

損失性導電媒体上に誘導表面波を放射するように構成された誘導表面導波プローブ (P) と、

前記誘導表面波内に有効キーコード (2 1 3 0) を埋め込むように構成された変調回路 (2 1 1 0) と、

前記誘導表面波を受信するように構成された誘導表面波受信装置 (2 1 6 0) にアウトオブバンド通信チャネルでユーザキーコード (2 1 4 0) を送信するように更に構成された制御デバイス (2 1 2 0) と、を備え、前記ユーザキーコード (2 1 4 0) の前記有効キーコード (2 1 3 0) との比較結果が正しいことは、前記誘導表面波から得られた電気エネルギーを電氣的負荷 (3 1 5) に送出するための許可を表す、装置。

【請求項 7】

前記誘導表面導波プローブ (P) は、前記損失性導電媒体上に持ち上げられた前記損失性導電媒体の複素ブルースター入射角 $(\theta_{i, B})$ で入射する波面を合成する、結果として生じる少なくとも 1 つの電界を生成するように構成された帯電端子 (T_R) を備える、請求項 6 に記載の装置。

【請求項 8】

前記帯電端子 (T_R) は複数の帯電端子 (T_R) の 1 つである、請求項 7 に記載の装置。

【請求項 9】

前記帯電端子 (T_R) に電氣的に結合された給電ネットワーク (2 0 9) であって、前記誘導表面導波プローブ (P) の近傍で前記損失性導電媒体に関連付けられた複素ブルースター入射角 $(\theta_{i, B})$ に関連付けられたウェーブチルト角 (Ψ) に一致する位相遅延 (Φ) を提供する給電ネットワーク (2 0 9) を更に備える、請求項 7 に記載の装置。

【請求項 10】

前記帯電端子 (T_R) は複数の帯電端子 (T_R) の 1 つである、請求項 9 に記載の装置。

【請求項 11】

前記制御デバイス (2 1 2 0) は、更新された有効キーコード (2 1 3 0) を前記誘導表面波受信装置 (2 1 6 0) に周期的に送信する、請求項 6 ~ 10 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 12】

前記更新された有効キーコード (2 1 3 0) は、前記誘導表面導波プローブ (P) によって提供される電力サービスの現在の加入者のネットワークアドレスに送信される、請求項 11 に記載の装置。

【請求項 13】

前記有効キーコード (2 1 3 0) を生成するように適合されたキー生成アプリケーション (2 1 2 6) を更に備える、請求項 6 ~ 12 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 14】

前記アウトオブバンド通信チャネルは、ネットワーク暗号化チャネルを備える、請求項 6 ~ 13 のいずれか 1 項に記載の装置。

【請求項 15】

前記アウトオブバンド通信チャネルは、セルラ方式通信チャネルを含む、請求項 6 ~ 13 のいずれか 1 項に記載の装置。